

平成20年(2008年)度 春季特別展

西村公朝

仏像彫刻にかけた生涯

—たどり来し道—

平成20年4月26日(土)～6月22日(日)

開館時間 午前9時30分～午後5時

休館日 月曜日、5月7日(水)

(※5月5日(月)は臨時開館)

観覧料 大人 300円(240円)

高大生 150円(120円)

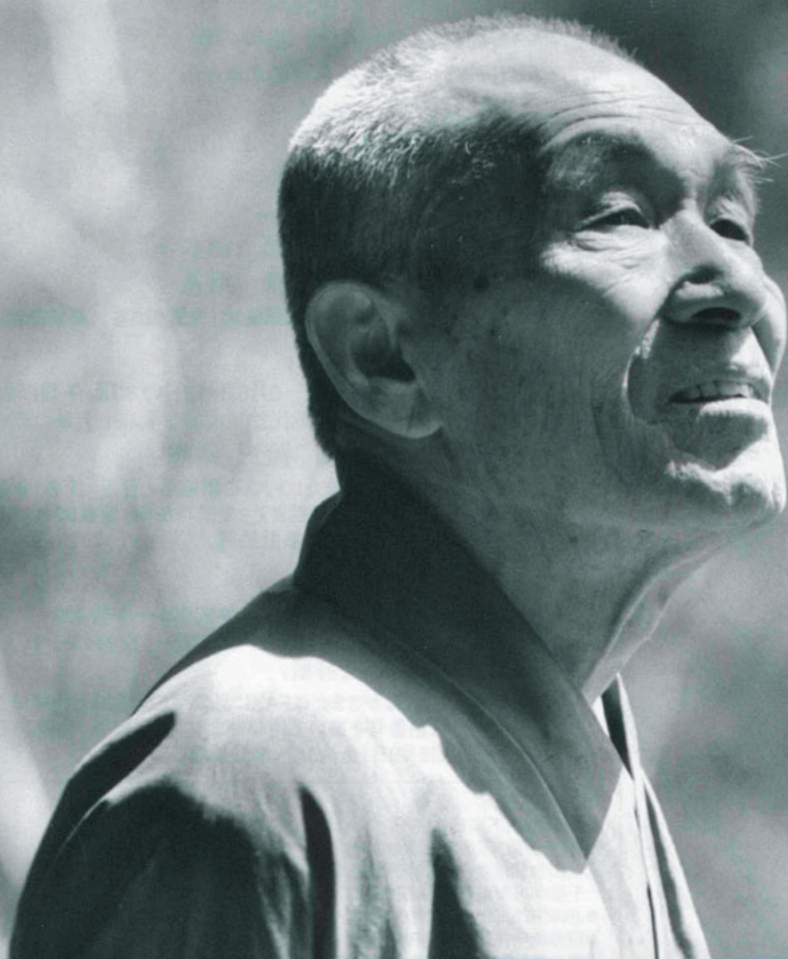
小中生 50円(40円)

5月18日(日)は「国際博物館の日」のため観覧料無料。

(一)内は20名以上の団体割引料金。市内在住65歳以上の方は150円。

市内小中学生は土曜日無料。土曜日以外でも「ぐるっとすいたカード」持参で無料。

後援 NHK大阪放送局 京都新聞社 京都仏教会



吹田市立博物館



西村公朝（1915～2003）は、東京美術学校彫刻科で現代彫刻を学び、卒業後は美術院に入り仏像修理の道に進みました。美術院では三十三間堂の千一体千手観音像をはじめ、1300体余りの国宝・重要文化財の仏像修理を手がけ、仏像修理の第一線で活躍しました。また37歳で得度し、天台宗の僧として仏の教えを深く学ぶとともに、京都の愛宕念仏寺住職を拝命して同寺の復興に尽力しました。

長年にわたる仏像の心と形の探求により、仏像は“慈悲”を形にしたものでなければならぬと確信し、後年仏像彫刻においてその思いを形にしていきました。それは、力強く慈愛に満ち、かつ現代的感覚と創造性を具えた独自の造形で、常により高い世界を追い求めてきた西村公朝の“魂の造形”といえるものです。

西村公朝は、平成4年（1992）の吹田市立博物館開館から11年あまりの間館長を務め、館の運営や事業展開にも多大な貢献をされました。本展は、平成17年度秋季特別展「西村公朝 祈りの造形」に引き続き西村公朝の作品を展観するもので、東京美術学校時代から晩年にいたるまでの珠玉の作品を紹介します。



吹田市立博物館

大阪府吹田市岸部北4-10-1 電話 06-6338-5500 FAX 06-6338-9886
http://www.suita.ed.jp/hak/

関連イベント

4月27日（日） 午後2時～

シンセサイザー演奏会「祈りの調べ」

演奏 愛宕念仏寺住職 西村 公栄氏

5月11日（日） 午後2時～

講演会「西村公朝 感得の像」

講師 財団法人美術院常務理事 小野寺 久幸氏

6月1日（日） 午後2時～

講演会「西村公朝のたどり来し道」

講師 宝塚造形芸術大学教授 西村 公泉氏

6月21日（土） 午後2時～

講演会「西村公朝先生と清水寺」

講師 清水寺貫主 森 清範氏

●演奏会・講演会は、博物館講座室。先着120名、聴講無料。

連続講座「仏像入門」

5月1日・8日・15日・29日・6月5日・12日の木曜、午後2時～
飛鳥・白鳳時代から鎌倉時代までの仏像を学ぶ6回連続の講座。

講師 当館学芸員 滝沢 幸恵

●お申込みは、はがきまたはFAXに講座名と住所・氏名・年齢・電話番号を書いて博物館まで。受講料無料。定員50名。申込締切4月18日（金）必着。多数抽選。

「たどり来し道」見学会

5月21日（水）・6月8日（日） 午前9時～午後4時

西村公朝の足跡を訪ねるバスツアー。京都の三十三間堂と愛宕念仏寺を拝観。

●お申込みは、はがきまたはFAXに見学会の希望日と住所・氏名・年齢・電話番号を書いて博物館まで。拝観料要。定員40名。申込締切5月9日（金）必着。多数抽選。

交通案内

●JR岸辺駅下車徒歩25分

●JR吹田駅・阪急吹田駅から＝

桃山台駅前ゆき、山田櫻切山ゆきバス「佐井寺北」下車徒歩10分
千里中央ゆき、阪急山田ゆきバス「岸部」下車徒歩7分

●JR吹田北口から＝五月が丘ゆきバス「五月が丘西」下車徒歩7分

●阪急南千里駅から＝JR吹田ゆきバス②、③系統「佐井寺北」下車徒歩10分

●車でのご来館は佐井寺北、五月が丘方面からお願いします。